

平成 30 年度

沖縄県立浦添工業高等学校
入学者選抜募集要項



所在地：〒901-2111 沖縄県浦添市経塚1丁目1番1号

電話：098-879-5992・5993

F A X：098-875-4764

目 次

1. 募集概要	
(1) 募集学科、募集定員及び通学区域	1
(2) 入学考査料	1
(3) 出願書類様式	1
(4) 出願先	1
2. 推薦入学	
(1) 募集学科及び募集人員	1
(2) 出願資格	2
(3) 出願の要件	2
(4) 出願期間及び受付場所	2
(5) 出願手続及び出願書類	2
(6) 選抜及び面接	3
(7) 選抜結果の通知及び入学の確約	3
(8) 合格発表	3
(9) 不合格者の再出願	3
3. 一般入学	
(1) 募集学科及び募集人員	4
(2) 出願資格	4
(3) 出願期間及び受付場所	4
(4) 出願手続及び出願書類	4
(5) 志願変更及び手続	5
(6) 選抜の方法	6
(7) 学力検査	6
(8) 面接	7
(9) 合格発表	7
4. 第2次募集	
(1) 出願資格	7
(2) 出願期間及び受付場所	7
(3) 出願手続及び出願書類	7
(4) 2次志願変更及び手続	8
(5) 選抜の方法	8
(6) 面接日及び場所	8
(7) 合格発表	8
5. その他	9
6. 本校への問い合わせ	9
<別記>	
平成30年度沖縄県立浦添工業高等学校推薦入学 選抜基準及び選抜方法	10

平成30年度 沖縄県立浦添工業高等学校 入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める平成30年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項に基づき、下記の通り本校第1学年の生徒を募集する。

1. 募集概要

(1) 募集学科、募集定員及び通学区域

課程	募集学科	募集定員	通学区域
全日制	情報技術科	80名	県全域
	インテリア科	80名	
	デザイン科	80名	
	調理科	40名	
合計		280名	

(2) 入学考査料

選抜方法	入学考査料
推薦入学	2,200円
一般入学	2,200円
第2次募集	1,100円

(3) 出願書類様式

沖縄県教育委員会のホームページを参照すること。

(4) 出願先

〒901-2111 沖縄県浦添市字経塚1丁目1番1号
 沖縄県立浦添工業高等学校長 玻名城 功 宛
 電話 098-879-5992・5993
 FAX 098-875-4764

2. 推薦入学

(1) 募集学科及び募集人員

各募集学科の募集人員は、募集定員の30%程度とする。

募集学科(定員)	募集人員
情報技術科(80名)	24名程度
インテリア科(80名)	24名程度
デザイン科(80名)	24名程度
調理科(40名)	12名程度

(2) 出願資格

次のア及びイに該当する者で、中学校長が推薦する者とする。

ア 沖縄県内の中学校を平成30年3月に卒業見込みの者

イ 本校の推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者

(3) 出願の要件

次のア又はイの要件を満たしている者とする。

ア 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版に揃える）を原則1枚、提出すること。ただし、被推薦者の推薦申請書（推薦第2号様式（甲））の活動分野に関連した資料であり、かつ、本要項の10ページ以降の「平成30年度沖縄県立浦添工業高等学校推薦入学選抜基準及び選抜方法」を参考にした上で提出すること。

(ア) 文化活動

(イ) スポーツ活動

(ウ) 社会活動

(エ) ボランティア活動

(オ) 資格取得等の活動

イ 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。表現する時間は15分以内とする。

(ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野

(イ) 文芸、研究等の分野

(ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野

(エ) 留学等の体験的分野

(4) 出願期間及び受付場所

ア 出願期間は、平成30年1月15日（月）及び1月16日（火）の2日間とする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

イ 受付時間は、午前9時から午後5時までとする。

ウ 受付場所は、本校管理棟1階小会議室とする。

(5) 出願手続及び出願書類

ア 本校への志願者は、本校の1学科に出願することができる。

イ 中学校長は、適切な審査を経て被推薦者を決定すること。

ウ 中学校長は、被推薦者に係る次の書類に入学考査料（1ページ参照）を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。なお、郵送の場合の入学考査料は、現金書留又は郵便為替とする。

(ア) 推薦入学志願書（推薦第1号様式）

(イ) 推薦申請書（推薦第2号様式）

(ウ) 調査書（第2号様式）

ただし、「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。

(エ) 推薦入学志願者名簿（推薦第3号様式）

(オ) 確約及び証明書（第5号様式）

ただし、次のa及びbの者のみとする。

a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域

から出願する者

b 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者

(カ) 写真票（推薦第6号様式）

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

(キ) 活動の実績を証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版に揃えたもの）

ただし、出願の要件が「自己表現」である者のみとする。提出する枚数は、**原則1枚**とする。

(6) 選抜及び面接

ア 選抜方法及び選抜基準

本要項の10ページ以降を参照して下さい。

イ 面接日及び面接場所

(ア) 面接日：平成30年1月19日（金） 受検生は、午後1時30分に本校へ集合すること。

(イ) 面接場所：県立浦添工業高等学校

ウ 面接内容

(ア) 面接は、提出された推薦申請書（推薦第2号様式）に記載された申告内容に基づき、実施する。

(イ) 当該学科を志望する目的意識が明確で、かつ、理由が適切であるかどうか。また、当該学科に対する適性及び興味・関心を有するかどうか。また、特技、特性、態度等も考慮する。

(ウ) 個性表現による被推薦者に対しては、該当する分野についての表現を、面接終了後に引き続き本校で行う。

(7) 選抜結果の通知及び入学の確約

ア 選抜の結果については、本校校長が平成30年1月26日（金）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により中学校長を通じて本人に通知する。

イ 入学確約書（推薦第5号様式）は、中学校長を経由して、本校校長に提出しなければならない。

なお、本校への提出期間は、平成30年1月31日（水）から2月2日（金）までの3日間とする。受付時間は、午前9時から午後5時までとする。

ウ 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む。）に出願してはならない。

※別記

入学確約書の提出と同時に、合格内定者への課題等の配布も行います。原則、沖縄本島内の中学校は、直接、入学確約書を本校へ提出して下さい。

(8) 合格発表

平成30年2月2日（金）までに入学確約書の提出のあった者については、平成30年3月13日（火）午前9時に本校において推薦合格者として発表（掲示）する。

(9) 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合にあつては、平成30年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項の定めるところにより、新たに関係書類を提出するものとし、当該出願に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に定める入学考査

料減免申請書を提出したときは、免除するものとする。ただし、領収書を添付すること。

※別記

本校の推薦入学において、合格内定者の「中学校生徒指導要録の抄本又は写し」及び「生徒健康診断票及び歯の検査票」の提出に関しては、本要項の9ページの「5. その他 (6)」を参照した上で提出して下さい。

3. 一般入学

(1) 募集学科及び募集人員

各募集学科とも募集人員は、前記募集定員（1ページ参照）から推薦入学内定者を差し引いた人員とする。

(2) 出願資格

- ア 中学校を平成30年3月に卒業見込みの者
- イ 中学校卒業者（以下「過年度卒業者」という。）
- ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(3) 出願期間及び受付場所

- ア 出願期間は、平成30年2月6日（火）及び2月7日（水）の2日間とする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別な事情があると認めた場合はその限りではない。
- イ 受付時間は、2月6日（火）は午前9時から午後5時までとし、2月7日（水）は午前9時から午後4時までとする。
- ウ 受付場所は、本校管理棟1階小会議室とする。

(4) 出願手続及び出願書類

- ア 本校への志願者は、本校の1学科に出願することができる。また、本校の他の学科に第二志望を出願することができる。
- イ 志願者の出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（1ページ参照）を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。なお、郵送の場合の入学考査料は、現金書留又は郵便為替とする。
 - (ア) 入学志願書（第1号様式）
 - (イ) 調査書（第2号様式）
 - (ウ) 入学志願者名簿（第3号様式）
ただし、志望学科別、男女別にそれぞれ1部作成すること。
 - (エ) 健康診断書（第8号様式）
ただし、過年度卒業者のみとし、平成30年1月以降に発行されたものとする。
 - (オ) 入学考査料減免申請書（第11号様式 第13条関係）
ただし、推薦入学の結果、不合格になった者のみとし、領収書を添付すること。沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
 - (カ) 確約及び証明書（第5号様式）
ただし、次のa及びbの者のみとする。
 - a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者

b 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者

(キ) 写真票（第15号様式）

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

ウ 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

(ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第4号様式）を平成30年1月25日（木）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。

(イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書(誓約書)及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。

(ウ) 前記(ア)の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

(5) 志願変更及び手続

ア 志願変更

(ア) 入学志願締切りの結果、志願者が定員を超えた学科に出願した者のうちで、出身中学校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願変更を行うことができる。

(イ) 本校における学科の変更も、志願変更手続に準じて行うものとする。

(ウ) 志願変更の可能な人員は、志願者数が入学定員を下回らない範囲内とする。

(エ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認める。なお、抽選に関する連絡は、平成30年2月15日（木）に本校校長から志願変更希望者の出身中学校長へ行う。また、抽選は、平成30年2月19日（月）に本校において、本校校長の立ち会いの下、実施する。

イ 志願変更の日程及び受付場所

(ア) 志願変更申出期間

平成30年2月13日（火）及び2月14日（水）の2日間とする。

(イ) 入学願書取り下げ及び再出願期間

平成30年2月20日（火）及び2月21日（水）の2日間とする。

(ウ) 前記(ア)の受付時間は、午前9時から午後5時までとする。また、前記(イ)の受付時間は、2月20日（火）は午前9時から午後5時までとし、2月21日（水）は午前9時から午後4時までとする。

(エ) 受付場所は、本校管理棟1階小会議室とする。

ウ 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校長に提出すること。

エ 出身中学校長は、前記ウの願い出が適当であると認める場合は、所定の期間内に本校校長にこれを提出し、本校において志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ 志願先高等学校において志願変更が認められ、本校へ再出願をする者は、志願先高等学校から返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「3. 一般入学」の「(4) 出願手続及び出願書類」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、本校の第二志望の学科の変更については、本校校長に志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。

(6) 選抜の方法

- ア 本校校長は、出身中学校長から提出された調査書（第2号様式）、学力検査等の成績及び面接の結果を基にして選抜を行う。
- イ 選抜は、調査書（第2号様式）及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書（第2号様式）と学力検査等の成績との比重は、5対5とする。

(7) 学力検査

ア 学力検査の期日及び時間割等

月 日 \ 時 限	第1時限 10:00～10:50	第2時限 11:15～12:05	昼 食 55分	第3時限 13:10～14:00
第1日目 3月6日(火)	国 語	理 科		英 語
第2日目 3月7日(水)	社 会	数 学		面 接

※受検場には、次の用具以外は持ち込まないこと。

筆記用具(シャープペンシルを含む。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、消しゴム、鉛筆削り、定規・コンパス(三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可)、時計(時計機能のみ)

イ 検査の場所

原則として本校とする。ただし、志願者の通学区域により、本校での検査が困難である志願者又は特別に指定する地域からの志願者は、次の委託検査場又は出張検査場で受検することができる。

a 委託検査場

県立名護高等学校	県立宮古高等学校
県立久米島高等学校	県立八重山高等学校
県立知念高等学校 (久高中学校出身の志願者に限る。)	
その他県教育委員会が必要に応じて設置する委託検査場	

b 出張検査場

特別に指定する地域	検査場	特別に指定する地域	検査場
伊平屋村	伊平屋村離島振興総合センター	渡嘉敷村	渡嘉敷中央公民館
伊是名村	伊是名村産業支援センター	座間味村(阿嘉、慶留間を除く)	座間味中学校
伊江村	伊江村農村環境改善センター	阿嘉・慶留間	阿嘉中学校
北大東村	北大東中学校	多良間村	多良間中学校
南大東村	南大東村立多目的交流センター	西 表	大原中学校
粟国村	粟国東ふれあいセンター	波 照 間	波照間中学校
渡名喜村	渡名喜村多目的活動施設	与 那 国 町	与那国中学校

(8) 面接

ア 志願者全員に対して、平成 30 年 3 月 7 日（水）午後 1 時 10 分より面接を実施する。

イ 面接内容

- (ア) 当該学科を志望する目的意識が明確で、かつ、理由が適切であるかどうか。
- (イ) 当該学科に対する適性及び興味・関心を有するかどうか。
- (ウ) その他、特技、特性、態度等を考慮する。

(9) 合格発表

ア 平成 30 年 3 月 13 日（火）午前 9 時、本校において発表（掲示）する。

イ 本校校長は、合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校長を通じて合格したことを通知する。

※別記

本校の一般入学において、合格内定者の「中学校生徒指導要録の抄本又は写し」及び「生徒健康診断票及び歯の検査票」の提出に関しては、本要項の 9 ページの「5. その他 (6)」を参照した上で提出して下さい。

4. 第 2 次募集

本校校長は、合格者が募集定員に満たない学科において、第 2 次募集を行う。

(1) 出願資格

本校へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

(2) 出願期間及び受付場所

ア 第 2 次募集の出願期間は、平成 30 年 3 月 14 日（水）及び 3 月 15 日（木）の 2 日間とする。

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

イ 受付時間は、3 月 14 日（水）は午前 9 時から午後 5 時までとし、3 月 15 日（木）は午前 9 時から午後 4 時までとする。

ウ 受付場所は、本校管理棟 1 階小会議室とする。

(3) 出願手続及び出願書類

ア 本校への志願者は、本校の平成 30 年度に第 2 次募集を実施する 1 学科に出願することができる。また、本校の他の第 2 次募集を実施する学科に第二志望を出願することができる。ただし、平成 30 年度の学力検査を受検した本校の同一学科に出願することはできない。

イ 志願者の出身中学校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料（1 ページ参照）を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。なお、郵送の場合の入学考査料は、現金書留又は郵便為替とする。

- (ア) 第 2 次募集入学志願書（第 9 号様式）
- (イ) 調査書（第 2 号様式）（一般入学で提出したものと内容は同じもの）
- (ウ) 第 2 次募集志願者名簿（第 10 号様式）
- (エ) 確約及び証明書（第 5 号様式）

ただし、次の a 及び b の者のみ。

- a 通学区域に関する規則第 2 条第 1 項ただし書の規定により同規則別表第 2 に掲げる地域から出願する者

- b 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島若しくは久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者
- (オ) 入学考査料減免申請書（第 11 号様式 第 13 条関係）

(4) 2次志願変更及び手続

ア 2次志願変更

志願者は、入学志願締切りの後、志願変更（以下「2次志願変更」という。）することができる。

イ 2次志願変更の日程

- (ア) 入学願書取り下げ、再出願期間及び受付場所
平成 30 年 3 月 16 日（金）
- (イ) 前記(ア)の受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。
- (ウ) 受付場所は、本校管理棟 1 階小会議室とする。

ウ 2次志願変更をする者は、第 2 次募集志願変更願（第 12 号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校長に提出すること。

エ 出身中学校長は、所定の期間内に本校校長に第 2 次募集志願変更願を提出し、入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による 2 次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ 本校へ再出願をする者は、志願先高等学校から返却された第 2 次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「4. 第 2 次募集」の「(3) 出願手続及び出願書類」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、本校の第二志望の学科の変更については、本校校長に第 2 次募集志願変更願（第 12 号様式）で申し出るだけでよい。

(5) 選抜の方法

選抜は、学力検査成績証明書（第 14 号様式）、調査書（第 2 号様式）、面接の結果等を資料として行う。

(6) 面接日及び場所

- ア 面接日：平成 30 年 3 月 20 日（火） 受検生は、午後 2 時 30 分に本校へ集合すること。
- イ 面接場所：県立浦添工業高等学校

(7) 合格発表

- ア 平成 30 年 3 月 26 日（月）午前 9 時、本校において発表（掲示）する。
- イ 本校校長は、合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校長を通じて合格したことを通知する。

※別記

本校の第 2 次募集において、合格内定者の「中学校生徒指導要録の抄本又は写し」及び「生徒健康診断票及び歯の検査票」の提出に関しては、本要項の 9 ページの「5. その他 (6)」を参照した上で提出して下さい。

5. その他

- (1) 志願者及び保護者の氏名と住所は、住民票謄本通りに必ず記入すること。郵便番号及び電話番号も必ず明記すること。
- (2) 調査書
 - ア 調査書（第2号様式）の作成方法は、平成30年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項に従うこと。
 - イ 本校校長は、出身中学校長の提出した調査書（第2号様式）に疑義があるときは、必要に応じて資料の提出を求めることができる。なお、虚偽の報告によって入学を許可された者については、入学を取り消すことができる。
- (3) 帰国子女等の入学者選抜に係る取扱い
 - ア 帰国子女等については、入学定員の枠、通学区域等について弾力的に取扱い、選抜の方法、学力検査等についても可能な限り配慮するものとする。
 - イ 帰国子女等について、本校への受検の配慮を必要とするものは、「学力検査等に際しての配慮願ひ書」（参考様式2）を中学校長を経て本校校長に提出することができる。
- (4) 欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書（第13号様式）を中学校長を経て本校校長に提出することができる。自己申告書（第13号様式）の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。
- (5) 障害等のある生徒の本校への受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願ひ書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校長もしくは、特別支援学校長を経て本校校長に提出することができる。
- (6) 中学校校長は、合格内定者の次のア及びイの書類を本校校長へ提出しなければならない。なお、提出期間は、平成30年3月26日（月）から3月28日（水）の3日間とする。受付時間は、午前9時から午後5時とする。
 - ア 中学校生徒指導要録の抄本又は写し
 - イ 生徒健康診断票及び歯の検査票
- (7) 入学選抜実施に関し、本募集要項に掲載されていない事項については、全て平成30年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項によるものとする。

6. 本校への問い合わせ

沖縄県立浦添工業高等学校

〒901-2111 沖縄県浦添市字経塚1丁目1番1号

電話 098-879-5992・5993

FAX 098-875-4764

平成 30 年度 沖縄県立浦添工業高等学校 推薦入学選抜基準及び選抜方法

1. 推薦入学選抜基準

- (1) 内申について（評定の記録は5段階とする）
被推薦者の評定において、中学3ヵ年を通じて全教科において評定1を有していないこと。
また、本校の各科の特色に基づき、被推薦者の評定の平均が、次に掲げる要件を満たしているものとする。
- (ア) 情報技術科・インテリア科・調理科においては、全教科の評定の平均が3.0以上とする。
- (イ) デザイン科においては、各学年の美術の評定が3以上で、かつ、全教科の評定の平均が3.0以上とする。

2. 推薦入学選抜方法

本校校長は、中学校長から提出された推薦入学志願書（推薦第1号様式）、調査書（第2号様式）、推薦申請書（推薦第2号様式）、面接及び実技等の結果に基づいて被推薦者を評価し、推薦入学予定者を決定する。

- (1) 出願要件に対する表現の評価
- (ア) 自己表現
評価の方法は、被推薦者の実績を証明する資料に基づき、下記の「自己表現評価表」に従う。
なお、評価する実績は、1つの実績のみであり、評価の累積は行わない。

<自己表現評価表>

ランク		A	B	C	D	E
活動分野						
a 文化活動	音楽 美術 書道 文芸 意見発表等	県最高レベル 県代表 全国優秀、銀賞等以上(全国最高レベル相当も含む)	県優秀、銀賞等 全国優良、銅賞等 ※ランクAに次ぐ実績全般	県優良、銅賞等 全国佳作、入選等 ※ランクBに次ぐ実績全般	県佳作、入選等 地区大会入賞全般 ※ランクCに次ぐ実績全般	AからDのランクに該当しない実績
	民謡 舞踊	県最高レベル	県内入賞全般	県内新人賞	地区大会入賞全般	
b. スポーツ活動		県代表、選抜選手 県大会ベスト4以上 県最優秀選手 全国大会出場	県大会ベスト8 県優良以上の選手 県選抜候補 ※ランクAに次ぐ実績全般	県大会出場 地区代表 地区大会4位以上 ※ランクBに次ぐ実績全般	地区大会出場 学校代表選手 ※ランクCに次ぐ実績全般	
c. 社会活動 d. ボランティア活動		県最高賞レベル 全国入賞レベル以上	県入賞レベル 生徒会長	市町村最高賞レベル 生徒副会長	市町村入賞レベル 生徒会役員 HR長	
e. 資格取得の活動		英検2級以上 漢検2級以上 数検2級以上	英検準2級 漢検準2級 数検準2級	英検3級 漢検3級 数検3級	英検4級 漢検4級 数検4級	

※ 上記の評価表において、詳細に分けられない実績等については、本校にて審議し、自己表現による全被推薦者を公平・公正に評価する。

<注意>

生徒会活動に関する活動分野の判断は、高等学校単位で異なるため、出願の際は、十分注意して下さい。本校では、次の①から③の通りに生徒会活動とボランティアを判断します。それによって、活動分野を選択し、出願して下さい。

- ① 生徒会活動全般の実績は、「社会活動」の活動分野とする。

- ② 上記①に関連して、生徒会活動（学級、学年、委員会、部活動等）によるボランティアの実績は、本校において、生徒会活動の一環として判断する。その場合の実績も「社会活動」の活動分野とする。
- ③ 本校では、ボランティアを生徒会以外の学校外団体（自治会、ボーイスカウト等）又は個人による活動とし、その場合の実績は、「ボランティア活動」の活動分野とする。

(イ) 個性表現

評価の方法は、各分野に適正な本校の職員が表現を審査し、下記の「個性表現評価表」に従う。なお、評価の標準は「D」とし、評価の累積は行わない。

<個性表現評価表>

分野	A	B	C	D	E
a. 音楽、美術及び書道等の芸術の分野 b. 文芸及び研究等の分野	自己表現評価表の「a. 文化活動」の評価に準ずる				ランク A から D に該当しない評価
c. 舞踊、創作ダンス及び手話等の身体的活動を伴う分野	自己表現評価表の「a～d」の評価に準ずる				
d. 留学等の体験的活動を伴う分野	自己表現評価表の「a～e」の評価に準ずる				

(2) 調査書に関する評価

被推薦者の調査書の次の(ア)から(ウ)の事項を評価する。

- (ア) 各教科の学習の記録
- (イ) 行動の記録
- (ウ) 出欠の記録

(3) 面接に関する評価

被推薦者全員に面接を実施する。面接の評価はA、B、Cで評価し、標準は「B」とする。